

VI. 資料編（調査票）

男女共同参画に関する市民意識調査 調査票

男女の平等感についてうかがいます。

問1 次の①～⑧の各分野において、男女はどの程度平等だと思いますか。

（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている
① 家庭生活	1	2	3	4	5
② 地域活動	1	2	3	4	5
③ 社会通念やしきたり等	1	2	3	4	5
④ 学校（教育の場）	1	2	3	4	5
⑤ 就職・雇用	1	2	3	4	5
⑥ 職場（賃金・昇進）	1	2	3	4	5
⑦ 政治・経済の分野	1	2	3	4	5
⑧ 法律や制度	1	2	3	4	5

男女の役割分担などについてうかがいます。

問2 「男は仕事、女は家事・育児」という考え方についてどう思いますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 同感する | 2. どちらかといえば同感する |
| 3. どちらかといえば同感しない | 4. 同感しない |

問3 進路や職業を選択する際に、性別はどのくらい重要だと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 性別はかなり重要だと思う | 2. どちらかといえば、性別は重要だと思う |
| 3. 性別はあまり重要ではない | 4. 性別は全く重要でない |
| 5. わからない | |

問4 家庭での役割に関する次の①～⑦の各項目において、あなたの現状を教えてください。
 (それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	わたしが担うことが多い	配偶者が担うことが多い	その他家族が担うことが多い	わたしと配偶者が同じくらい	わたしとその他家族が同じくらい	あてはまらない
① 生活費を得ること	1	2	3	4	5	6
② 食事、洗濯、掃除等の家事	1	2	3	4	5	6
③ 自治会活動等の地域活動への参加	1	2	3	4	5	6
④ P T A 活動等子どもに関する活動への参加	1	2	3	4	5	6
⑤ 近所づきあい	1	2	3	4	5	6
⑥ 育児	1	2	3	4	5	6
⑦ 介護	1	2	3	4	5	6

問5 男女に関する次の①～⑬のような考え方についてどう思いますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	そう思う	ややそう思う	わなわな	あまりそう思わない	そう思わない
① 人から危害を加えられそうになったとき、身を守るには、やはり男性でないとだめだと思う	1	2	3	4	
② 親が病気や介護を必要とするとき、やはり女性が面倒をみるべきだと思う	1	2	3	4	
③ 大地震や火事など緊急事態のとき、その場を取り仕切るのは、やはり男性でないとだめだと思う	1	2	3	4	
④ 健康や生活に関わることがらに敏感なのは、女性だと思う	1	2	3	4	
⑤ 重いものを運んでもらうとき、やはり男性でないとだめだと思う	1	2	3	4	
⑥ 子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず育児に専念すべきだと思う	1	2	3	4	
⑦ 夫は家族のために収入を得る責任を持つべきだと思う	1	2	3	4	
⑧ 子どもが病気などで苦しんでいるとき、それを我が事として感じとれるのは、やはり母親だと思う	1	2	3	4	
⑨ 男性はむやみに弱音を吐くものではないと思う	1	2	3	4	
⑩ 生活者優先の政治を本当に推し進められるのは、やはり女性議員だと思う	1	2	3	4	
⑪ 最終的に頼りになるのは、やはり男性であると思う	1	2	3	4	
⑫ 妻は家族のために家事や育児をする責任を持つべきだと思う	1	2	3	4	
⑬ 妻は夫側の墓に入るべきだと思う	1	2	3	4	

仕事についてうかがいます。

問6 あなたは、仕事についてどのようにお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 才能や能力、知識や技術を発揮できる | 2. 社会的な経験を積み、視野を広げられる |
| 3. 生きがい得られる | 4. 人間関係が豊かになる |
| 5. 社会に居場所ができる | 6. 生活費を得るために必要である |
| 7. 家計を補うために必要である | 8. 将来の貯蓄を得るために必要である |
| 9. 自由裁量のお金得られる | 10. 働くことは当然である |
| 11. その他(具体的に |) |

問7 あなたは、就労を希望する女性が働き続けられるようにするために、どのような就労環境が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---------------------------|
| 1. 男性の積極的な家事・育児・介護参加 | 2. 夫以外の家族・地域による家事・育児・介護支援 |
| 3. 保育の施設・サービスの充実 | 4. 高齢者や病人の施設や介護サービスの充実 |
| 5. 利用しやすい(育児・介護以外の)家事サービスがあること | |
| 6. スキルアップに向けた研修や就職相談等の再就職しやすい環境が整っていること | |
| 7. 起業を希望する際に資金調達やノウハウの取得が容易なこと | |
| 8. 長時間労働・転勤を前提にしない仕事の進め方 | |
| 9. 生活事情に応じて調整できる柔軟な就労時間 | |
| 10. その他(具体的に |) |

現在、仕事をしている方にうかがいます。

問8 職場環境に関する次の①～⑦の各項目において、あなたの現状を教えてください。

(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
① 家事育児などのために仕事を抜ける(休む)のは主に私だ	1	2	3	4
② 私の職場では、育児・介護との両立に必要な支援制度がある	1	2	3	4
③ 私の職場では、長時間労働の必要がない	1	2	3	4
④ 私の職場では、勤務時間が柔軟である	1	2	3	4
⑤ 私の職場では、仕事は性別に関係なく、適正に評価される	1	2	3	4
⑥ 私の職場では、仕事の内容にやりがいがある	1	2	3	4
⑦ 私の職場では、職場の上司・同僚は介護や育児など時間的制約がある社員が働くことに理解がある	1	2	3	4

地域活動についてうかがいます。

問9 単位福祉協会（自治会）、ボランティアなどの地域活動に関する①～⑥の項目について、
 (A) 男女の役割分担の実態と、(B) それについてのあなたの考えを教えてください。
 (それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	(A) 実態					(B) 考え			
	主に女性	女性 どちらかという と	男女同 程度	男性 どちらかという と	主に男性	も っと 女性 が 参 加 す る 方 が よ い	も っと 男 性 が 参 加 す る 方 が よ い	こ の ま ま で よ い	
① 地域活動の企画立案	1	2	3	4	5	1	2	3	
② 行事の準備や片付け	1	2	3	4	5	1	2	3	
③ 話し合いの場での発言	1	2	3	4	5	1	2	3	
④ 地域活動への参加	1	2	3	4	5	1	2	3	
⑤ 団体の長になる	1	2	3	4	5	1	2	3	
⑥ 防災・防犯活動への参加	1	2	3	4	5	1	2	3	

仕事、家庭生活、地域活動（自治会・PTA・社会福祉活動・地域の付き合いなど）、個人の生活（学習・趣味など）の優先度などについてうかがいます。

問10-1 あなたの希望に最も近いものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. 「仕事」を優先したい | 2. 「家庭生活」を優先したい |
| 3. 「地域・個人の生活」を優先したい | 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい |
| 5. 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい | |
| 6. 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい | |
| 7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい | |
| 8. わからない | |

問10-2 あなたの現実・現状に最も近いものを教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------|
| 1. 「仕事」を優先している | 2. 「家庭生活」を優先している |
| 3. 「地域・個人の生活」を優先している | 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している |
| 5. 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している | |
| 6. 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している | |
| 7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している | |
| 8. わからない | |

問 11 日常生活における考えや現状を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 男性が家事や子育て、地域活動などに参加することには抵抗感がある
2. 夫婦や家族間でのコミュニケーションは、とれていると思う
3. 夫婦や家族の役割分担等について、自分の意思を尊重してもらえる
4. 家事や子育て、地域活動などに関するセミナーや研修等を受けたことがある
5. 家事や子育て、地域活動などで協力しあえる仲間がいる
6. 私の地域のPTAや保護者は、誰もが参加できるよう運営が工夫されている
7. 仕事や子育て、地域活動などについて、困ったとき相談できる公共窓口を知っている
8. 育児・介護などの支援サービスを利用している
9. 同居家族や近所に住む家族等から家事育児等のサポートを受けることができる
10. 近所の人とは付き合いがあり、いざという時は助け合える関係だ
11. 私の地域の自治会は、誰もが参加できるよう運営が工夫されている
12. ボランティア活動など、自らの意思でできる市民活動を行っている

子育てについてうかがいます。(子どもがおられない方は、もし子どもがいたらと想定してお答えください。)

問 12 子育てについての次のような考え方をどう思いますか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

(1) 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるのがよい。

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

(2) 男女区別せず、個人の能力や性格に応じて、その子らしく育てるのがよい。

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

問 13 子どもの将来についてうかがいます。

女の子、男の子、それぞれの場合について、お答えください。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

(1) 子どもには、どの程度まで教育を受けさせたい(受けさせたかった)ですか。

	卒業程度 中学校	卒業程度 高等学校	卒業程度 (専門学校 専修学校)	卒業程度 短大・高専	卒業程度 四年制大学	修了程度 大学院	わからない
① 女の子の場合	1	2	3	4	5	6	7
② 男の子の場合	1	2	3	4	5	6	7

(2) 子どもには、将来どのような生き方をしてほしいと思いますか。

	社会的な地位を得る	経済的に自立した生活をする	人間性豊かな生活をする	家族やまわりの人たちと円満に暮らす	社会に貢献する	本人の個性や才能を生かした生活をする	本人の意思に任せる	その他	わからない
① 女の子の場合	1	2	3	4	5	6	7	8	9
② 男の子の場合	1	2	3	4	5	6	7	8	9

男女共同参画施策等についてうかがいます。

問 14 次の①～⑮のことについて、どの程度ご存知ですか。(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	言葉の意味や内容を知っている	言葉は聞いたことがある	知らない
① 尼崎市男女共同参画社会づくり条例	1	2	3
② 尼崎市男女共同参画計画	1	2	3
③ 尼崎市DV対策基本計画	1	2	3
④ 女性センター・トレピエ	1	2	3
⑤ 男女共同参画社会基本法	1	2	3
⑥ 女性活躍推進法	1	2	3
⑦ 尼崎市パートナーシップ宣誓制度	1	2	3
⑧ ジェンダー	1	2	3
⑨ DV	1	2	3
⑩ デートDV	1	2	3
⑪ マタニティ・ハラスメント	1	2	3
⑫ リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	1	2	3
⑬ LGBT	1	2	3
⑭ SOGI	1	2	3
⑮ ワーク・ライフ・バランス	1	2	3

問 15 次にあげるような職業や役職において、今後女性がもっと増える方がよいと思うのはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 都道府県、市(区)町村の首長	2. 国会議員、都道府県議会議員、市(区)町村議会議員
3. 国家公務員・地方公務員の管理職	4. 裁判官、検察官、弁護士
5. 大学教授	6. 国連などの国際機関の管理職
7. 企業の管理職	8. 起業家・経営者
9. 労働組合の幹部	10. 農協の役員
11. 新聞・放送の記者	12. 自治会長、町内会長等
13. その他(具体的に)
14. 特にない	

男女共同参画に関する経験についてうかがいます。

問 16 男女共同参画に関する下記の①～⑨の項目について、あなたの経験を教えてください
(それぞれ、あてはまるもの1つに○)

	はい	いいえ
① 学校で、男女共同参画に関する教育を受けたことがある	1	2
② 学校以外の場で、男女共同参画に関するセミナー等を受けたことがある	1	2
③ 仕事で活躍している女性が身近にいる	1	2
④ 地域でリーダー役を担っている女性がいる	1	2
⑤ 家事・育児・介護等を行う男性を見たり聞いたりしたことがある	1	2
⑥ 部下の仕事と生活の両立に理解があり、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司がいる	1	2
⑦ 周りに1か月以上の育児休業を取得した男性がいる	1	2
⑧ 子どもの頃、親や教師など周囲の大人から「男は仕事、女は家事・育児」と言われたことがある	1	2
⑨ 性の多様性に関するセミナーを受けたことがある	1	2

性の多様性についてうかがいます。

問 17 あなたの身近な人（家族や友人、知人）から、性的マイノリティ*であると打ち明けられた場合、あなたの気持ちに近いものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

※性的マイノリティとは、「性的少数者」という意味であり、性的指向（どのような性別の人を好きになるか）が異性愛のみでない人、または性自認（自分の性をどのように認識しているか）が戸籍上の性と異なる人たちなどの総称として用いられています。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 驚くが話を聞く | 2. 驚いて話を聞かない |
| 3. 信頼してくれて嬉しいと思う | 4. 距離をおきたいと思う |
| 5. 理解したいと思う | 6. 理解できないと思う |
| 7. いままで通り接する | |
| 8. その他（具体的に |) |
| 9. わからない | |

配偶者やパートナー^{※1}、恋人^{※2}からの暴力についてうかがいます。

※1：パートナーとは同性カップルなど、一方又は双方がLGBT等の性的マイノリティである2人の関係のことです。
 ※2：婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者や元恋人も含みます。

問 18-1 次の①～⑨にあげる配偶者・パートナー、恋人などからの行為に関して、

(A) あなたの考えを教えてください

(B) あなたはそのような行為をした、もしくはされた経験はありますか

(C) そのような行為を子ども時代に目撃した経験はありますか

(A・Cはそれぞれ、あてはまるもの1つに○、Bはあてはまるものすべてに○)。

	(A) 考え			(B) 経験			(C) 子ども時代の目撃経験	
	許されない	許されない場合もある	問題とは思わない	相手にしたことがある	相手からされたことがある	相手からはない したこと／されたこと	見たことがある	見たことがない
① なぐったり、蹴ったり、物をなげついたり、突き飛ばしたりする	1	2	3	1	2	3	1	2
② 相手や相手の家族に危害を加えると脅す	1	2	3	1	2	3	1	2
③ 「女(男)のくせに」とばかにしたり、見下したりする	1	2	3	1	2	3	1	2
④ 何を言っても無視をし続ける	1	2	3	1	2	3	1	2
⑤ いやがっているのに性的な行為を強要する	1	2	3	1	2	3	1	2
⑥ 生活費や自由に使えるお金を渡さない	1	2	3	1	2	3	1	2
⑦ 仕事に就くことを禁じる	1	2	3	1	2	3	1	2
⑧ 携帯電話を勝手に見るなど、交友関係を細かく監視する	1	2	3	1	2	3	1	2
⑨ メール等の返事が少しでも遅いと常に一方的に怒る	1	2	3	1	2	3	1	2

問 18-1 (B) で、ひとつでも「2. 相手からされたことがある」に○をつけた方は問 18-2 にお進みください。それ以外の方は問 19へお進みください。

問 18-2 配偶者やパートナー、恋人などから受けた行為について、だれかに相談しましたか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 相談機関や窓口に相談した	2. 警察・交番に相談した	} 問 19へお進みください。 ⇒ 問 18-3へお進みください。
3. 弁護士・弁護士会に相談した	4. 医療関係者に相談した	
5. 家族・親戚に相談した	6. 友人・知人に相談した	
7. その他の人・機関に相談した		
8. その他(具体的に)	
9. どこ(だれ)にも相談しなかった		

問 18-2で「9. どこ（だれ）にも相談しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-3 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。（あてはまるものすべてに○）

1. どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
2. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
3. 相談しても無駄だと思ったから
4. 相談したことがわかると、仕返しを受けると思ったから
5. 加害者に「だれにも言うな」とおどされたから
6. 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
7. 自分さえがまんすればやっていけると思ったから
8. 世間体が悪いから
9. 他人を巻き込みたくなかったから
10. 他人に知られると、これまで通りの付き合いができなくなると思ったから
11. そのことについて思い出したくなかったから
12. 自分にも悪いところがあると思ったから
13. 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
14. 相談するほどのことではないと思ったから
15. その他（具体的に

全ての方にうかがいます。

問 19 あなたやまわりの方が配偶者やパートナー、恋人などからの暴力の被害にあわれたときの相談機関や窓口として、知っているものを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 尼崎市配偶者暴力相談支援センター
2. 尼崎市女性センター・トレビエの女性の悩み相談
3. 兵庫県立女性家庭センター
4. 兵庫県立男女共同参画センター「イーブン」相談室
5. 警察・交番
6. 弁護士・弁護士会・日本司法支援センター（法テラス）
7. 法務局・人権擁護委員会
8. 医療関係機関
9. 民間の相談機関
10. 地域の相談機関（人権擁護委員、民生委員・児童委員）
11. その他（具体的に
12. どれも知らない

問 20 DV（配偶者やパートナー、恋人などからの暴力）*について、見たり聞いたりした経験について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

※DVとは、配偶者やパートナー、恋人など親密な関係にある相手から一方的に受ける暴力のことです。暴力には、殴る、蹴るといったものだけでなく、精神的なもの（暴言など）、性的なもの、経済的なもの（生活費を渡さないなど）、社会的なもの（付き合いの制限など）など多岐に渡ります。

1. DVについて話題にしたことがある
2. 人から「それってDVでは？」と言われたことがある
3. 身近なところでDVを見たり聞いたりしたことがある
4. 学校で、DVについて学んだことがある
5. 学校以外の場で、DVについて学んだことがある
6. ドラマや映画などで、DVについて見たことがある

あなたご自身についてうかがいます。

F1 性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 女性	2. 男性
3. その他()	4. 回答しない

F2 年代を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代	7. 70代以上	

F3 結婚の状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 未婚	2. 既婚・配偶者あり(パートナー・事実婚含む)
3. 既婚・離死別	

F4 同居されているご家族を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 単身世帯(ひとり暮らし)	2. 1世代世帯(夫婦・パートナーだけ)
3. 2世代世帯(親と子)	4. 3世代世帯(親と子と孫)
5. その他(具体的に)	

子どもをおもちの方にうかがいます。(別居のお子さんも含む)

F5 一番下のお子さんの就学状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 就学前	2. 小学生
3. 中学生	4. 高校生
5. 専修学校、短大、大学、大学院などの学生	6. 学校を終えた

F6 普段の1週間あたりの家事・育児に費やす時間を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

① 家事	② 育児
1. なし	1. なし
2. 1時間未満	2. 1時間未満
3. 1時間～5時間未満	3. 1時間～5時間未満
4. 5時間～10時間未満	4. 5時間～10時間未満
5. 10時間～20時間未満	5. 10時間～20時間未満
6. 20時間～40時間未満	6. 20時間～40時間未満
7. 40時間～60時間未満	7. 40時間～60時間未満
8. 60時間以上	8. 60時間以上

F7 現在の主な仕事について教えてください。(最もあてはまると思うもの1つに○)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 自営業 | 2. 正規社員・職員 |
| 3. 非正規社員・職員(パート・派遣・アルバイト等) | 4. 就労している学生・大学院生 |
| 5. 家事専従 | 6. 就労していない学生・大学院生 |
| 7. 無職・退職 | 8. 失業中・求職中 |
| 9. その他(具体的に |) |

F7で「1. 自営業」、「2. 正規社員・職員」、「3. 非正規社員・職員」、「4. 就労している学生・大学院生」に○をつけた方にうかがいます。

F8(1) 1週間の労働時間を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 20時間未満 | 2. 20~40時間 |
| 3. 40~60時間 | 4. 60時間以上 |

F8(2) 今後の就労希望を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 働ける間は働き続けたい | 2. 当分の間は働きたい |
| 3. やめたい | 4. わからない |

F7で「5. 家事専従」、「6. 就労していない学生・大学院生」、「7. 無職・退職」に○をつけた方にうかがいます。

F9(1) 仕事をしていない理由を教えてください。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 高齢である | 2. 体力に自信がない・病気がち |
| 3. 育児・介護に専念したい | 4. 育児・介護に専念せざるを得ない |
| 5. 就職先を探しているが見つからない | 6. 経済的に働く必要がない |
| 7. 自分の能力を生かせる仕事がない | 8. 家庭と両立できる仕事がない |
| 9. 家族が働くことを望まない | 10. 仕事以外の活動をしている |
| 11. 自由に生きたい | 12. 学業に専念するため |
| 13. その他(具体的に |) |

F9(2) 今後の就労希望を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 就労希望がある | 2. 就労希望はない |
|------------|------------|

配偶者(パートナー・事実婚を含む)のいる方にうかがいます。

F10 あなたの配偶者の仕事について教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1. 自営業 | 2. 正規社員・職員 |
| 3. 非正規社員・職員(パート・派遣・アルバイト等) | 5. 家事専従 |
| 5. その他(具体的に |) |

F11 家計の状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|----------|------------|------------|----------|
| 1. 余裕がある | 2. やや余裕がある | 3. やや余裕がない | 4. 余裕がない |
|----------|------------|------------|----------|

男女共同参画に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

最後までご協力いただき、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手を貼らずに 10月31日(土)までに返送してください。

用語解説

用語	解説
ジェンダー	「社会的・文化的に形成された性別」のこと。生まれついで生物学的性別とは別に、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別をジェンダーという。
リプロダクティブ・ヘルス	人間の生殖システム、その機能と活動過程の全ての側面において、単に疾病、障害がないというばかりでなく、身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態あること。
リプロダクティブ・ライツ	全てのカップルと個人が自分たちの子どもの数、出産間隔、ならびに出生する時を責任をもって自由に決定でき、そのための情報と手段を得ることができる権利のこと。また、リプロダクティブ・ヘルスを享受できる権利のこと。
LGBT	次の4つの英単語の頭文字を合わせた性的マイノリティの総称のこと。 L レズビアン（女性を好きになる女性） G ゲイ（男性を好きになる男性） B バイセクシュアル（男女どちらとも好きになる人） T トランスジェンダー（出生時に割り当てられた性とは違う性を生きる人・生きようとする人）
SOGI	LGBTとは別に、人にはそれぞれの性的指向（Sexual Orientation）と性自認（Gender Identity）があり、LGBTだけでなく多様な性を表す考え方として、それぞれの頭文字を取ったSOGI（ソジ・ソギ）という概念が広がっています。 SOGI（ソジ・ソギ）は性的マイノリティだけではなく、全ての人の性のあり方に関わる、誰もがもつ性のあり方を総称する概念です。

尼崎市 男女共同参画に関する市民意識調査

令和3年3月

発行：尼崎市 総合政策局 協働部 ダイバーシティ推進課

〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1-23-1

TEL：06-6489-6658 FAX:06-6489-6661

